

道南地域における洋上風力発電人材育成構想の概要

洋上風力発電におけるメンテナンス人材の育成に向けて、国や北海道、関連する自治体や地域の皆さまのご協力をいただきながら、道南地域におけるトレーニングセンターの設置および将来の洋上風力産業をはじめとしたエネルギー産業を支える次世代層の育成について検討を進めています。

トレーニング施設の整備

- ✓ 陸上訓練施設（BST-4〔基礎安全訓練4項目〕等）は**江差町内**、海上訓練施設（BST-SS〔シーサバイバル〕+STCW〔船員教育〕）は**函館市内**をそれぞれ拠点として整備します。（**せたな町**の施設活用を含め広く検討）
- ✓ 2026年度にBST-4（Basic Safety Training〔基礎安全訓練〕4項目）が提供可能な施設を整備し、2027年度より訓練提供を目指します。

陸上訓練（BST-4）



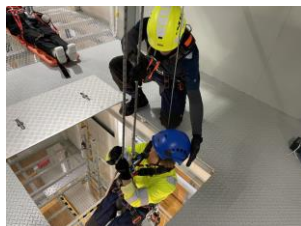
First Aid (FA)
初期応急処置



Fire Awareness
(FAW) 火災予防と消火



Manual Handling (MH)
マニュアルハンドリング



Working at Height
(WAH) 高所作業

海上訓練



Sea Survival(SS)
シーサバイバル

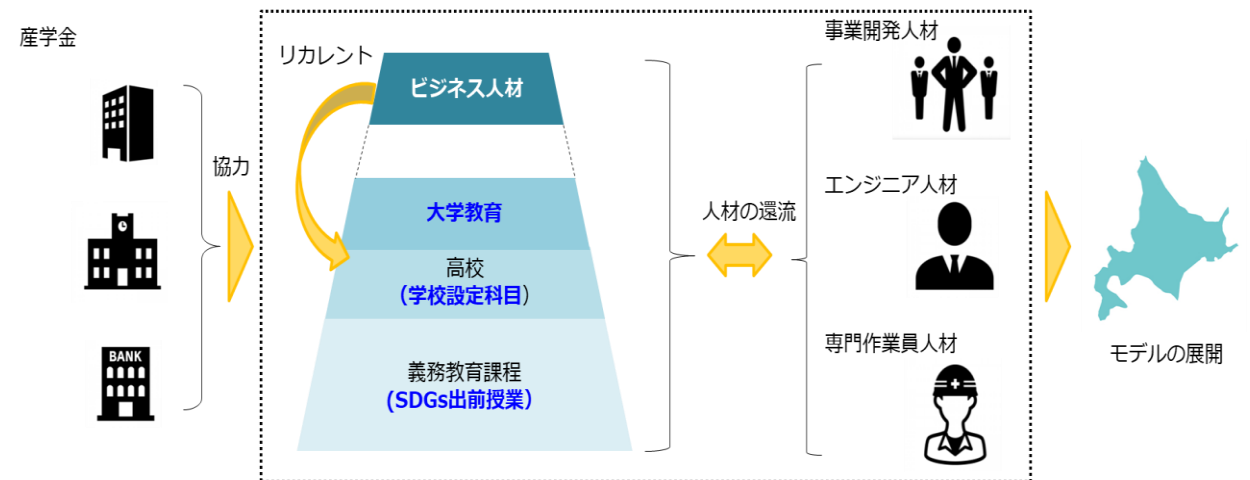


STCW基本訓練
船員教育

出典：FOMアカデミーホームページ、風と海の学校あきたホームページ

教育体系の充実

- ✓ **上ノ国町・教育委員会・学校・当社**などがお互いに協力し、町内での一貫した教育体系の創設を目指します。
- ✓ このうち当社は義務教育課程でのSDGs出前授業や学校設定科目におけるカリキュラム検討、大学との調整などに取り組みます。
- ✓ これをロールモデルとして、エネルギー・GXの経済効果を地域に取り込むバックグラウンドを整備します。



主なスケジュール

- ✓ 2026年度以降の施設整備は時間軸を見据え段階的に実施するとともに、教育体系の充実を継続的に行い、次世代層からの人材育成を進めてまいります。

